

## 楽しく学べるアイディア集

### 【1】旗揚げ

↔ EXERCISES II — 1

A 語彙を覚えるとともに、日本語の発音を聞き取るための練習

- ① 教科書に出てくる国の国旗を作り、生徒に持たせる。
- ② 教師が「カナダ」「アメリカ」「ブラジル」「インド」「イギリス」など国名を言い、手に持つ旗を揚げるよう指示する。

B 発音の練習

- ① 教師が各国の国旗を持ち、かわるがわる揚げる。
- ② 生徒にどこの国か言わせる。

### 【2】国名bingo

↔ EXERCISES II — 1

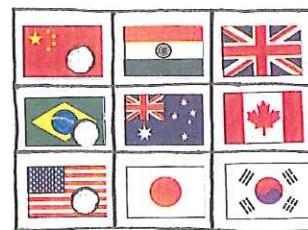
A 聞く練習

- ① 9つの枠のbingo板を作り、国旗を貼ったものを生徒の人数分用意する(教科書で覚えた国名に、生徒の国や他の国を一つ足して9つにする)。あるいは、生徒に作らせる。
- ② 教師が国名を言い、生徒はチップ(おはじき)をその国の国旗の上に置く。
- ③ 縦、横、斜めいずれでも、一線上におはじきがそろえば「bingo！」あるいは「できた！」「できました！」と言う。

\* 縦でも横でも斜めでも早くそろった者が勝ちとなる。

B 書く/読む練習（仮名文字既習の場合）

- ① 9つの枠の中に国名を書いたものを生徒の人数分用意する。（＊中国、韓国の場合には、ひらがなで書く）あるいは、教師が板書した9つの国名を見ながら、生徒が好きな枠にその国名を書く。
- ② 教師が国旗を示し、生徒はチップをその国の表記の上に置く。
- ③ 縦、横、斜めにおはじきが揃えば「bingo！」あるいは「できた！」「できました！」と言う。



### 【3】国籍bingo

↔ EXERCISES II — 2

A 聞く練習

- ① 9つの枠のbingo板を作り、国旗とともに民族衣装を着た人の絵を貼る。  
(教科書で覚えた国名に、生徒の国や他の国を一つ足して9つにする)
- ② 教師が「～じん」と言い、生徒はチップ(おはじき)をその国の国旗と人形の上に置く。
- ③ 縦、横、斜めいずれでも、一線上におはじきがそろえば「bingo！」「できた！」と言う。

**B 書く/読む練習**

- ①9つの枠の中に国籍を書く。(例: ブラジルじん)
- ②教師が国旗と人形を示し、生徒はおはじきをその国籍の表記の上に置く。
- ③縦、横、斜めいずれでも、一線上におはじきがそろえば「bingo!」「できた!」と言う。

**【4】 クラッピングゲーム**

↔ NUMBERS From 0 to 10

- 1) クラスを数人ずつのグループに分ける。
- 2) グループごとに、0から順に各生徒の番号を決めさせる。
- 3) まず初めに一人の生徒が自分の番号を言って、次に任意の番号を言う。自分の番号を言われた生徒は同じように自分の番号、次に任意の番号を言う。以上のことを行なう。これを2拍子の拍手でリズムをとりながら繰り返す。  
例:(拍手)(拍手)0、2(拍手)(拍手)2、8(拍手)(拍手)8、5…
- 4) 自分の番号を言えなかった生徒、リズムからはずれた生徒は順次失格していく。失格でいなくなった生徒の番号を言ってしまった生徒も失格とする。
- 5) 最後に競技者が二人になったところでゲーム終了。(これは、例えば五人抜けたところでゲーム終了、と決めておいてもよい。)